

## とり 「酉年」は「熟成」の年 ～ 一年で何を実らせる？ ～

あけましておめでとうございます。今年の十二支は「酉（とり）」ということで、賀状に鶏（鳥）の絵を描いた人も多かったのではないのでしょうか。十二支は元来の干支の意味に動物を当てはめ、多くの人々にわかりやすく干支を表現したものだと言われています。「酉」のもともとの意味は「果物やお酒が十分に熟成していること」だそうです。今年はこれまで培ってきたことや新しく始めることが、例年より一層実りの多い年になることは間違いありません。私たちはこの一年でそれぞれが一層成熟できるよう、向上心をもって過ごしていきたいものです。

\*

\*

さて、生徒のみなさんはどんな冬休みを過ごしましたか。年越しには108つの煩惱を振り払って、新しい気持ちで新年を迎えることができたでしょうか。休みはあっという間に過ぎるものですが、「一月は行く、二月は逃げる、三月は去る」と言われているように3学期も瞬く間に過ぎていってしまいます。この時期は今年度の総まとめの季節であると同時に、次のスタートへの準備期間でもあります。特に3年生にとっては義務教育最終章であり、今までの様々な学習の総決算になります。進路決定は自分との闘いでもあります。どうか最後までふんばっていきましょう。そして最終章は一人ひとりが自分自身を振り返るとともに、今までともに過ごしてきた友人と大いに語り合って、悔いのない時間を過ごしてほしいと思います。

また、今月17日は、阪神淡路大震災が起こった日です。みんなにとってはまだ生まれてもいなかった過去の出来事ですが、もう22年にもなるとは思えないほど鮮明に覚えている人たちがきっと周囲にいると思います。あの日テレビに映し出された直後の映像は、戦争が起こったのかと思うほどの事態でした。「天災は忘れた頃にやってくる」、色々な人の話を聞いて、いつまでも事実を風化させないでほしいです。12月に実施した防災教室で学んだことも忘れずに。また、16日には道德の授業で、震災からの学びを深めます。

平成29年度にむけての教育課程説明会を実施します。

本校では、学校自己診断の結果や記述内容、また、様々なアンケート結果などをふまえて、4月から12月までのあらゆる活動の振り返りを全校体制で行ってきました。同時に、次年度の各骨子も定まっております。今年度、教育課程（学校目標達成に向けての学校全体の方針や取組内容など）についての説明が不十分であったと考え、次年度の内容については、保護者のみなさまに早々にお伝えする機会を設けたいと思います。別紙にてご案内いたしますので、内容などご確認いただきたく存じます。

(校長 西田 敦子)

平成28年度 1・2月 行事予定  
 (現在未確定のものがあります。また、変更になることがあります)

		1月	PTA・地域	給食		2月	PTA・地域	給食
1	日	元旦 * * * * *			1	水 ⑤特別時間割	新入生保護者説明会	○
2	月	振替休日 * * * * *			2	木 第2回つなぎング		○
3	火	学校休業日 * * * * *			3	金 生徒委員会④		○
4	水				4	土 * * * * *		
5	木				5	日 * * * * *		
6	金				6	月		○
7	土	* * * * *			7	火		○
8	日	* * * * *			8	水 ⑤特別時間割		○
9	月	成人の日 * * * * *			9	木		○
10	火	始業式 始業式・特		×	10	金 私学入試		3年なし
11	水	朝読書なし 木1～6	学校協議会	○	11	土 建国記念の日 * 私学入試 *		
12	木	朝読書なし 3年実力テスト 1、2年大阪府チャレンジテスト ④⑤1年のみ特別時間割 学級文庫選書		○	12	日 * * * * *		
13	金	朝読書スタート	PTA運営委員会	○	13	月		○
14	土	* * * * *			14	火 公立高校特別入学者選拔出願		○
15	日	* * * * *			15	水 45分×5限 クラブ停止(~23日)	テスト前学習会	○
16	月	震災道徳		○	16	木	テスト前学習会	○
17	火	生徒委員会③		○	17	金	テスト前学習会 PTA運営委員会	○
18	水	図書室開館 ⑤特別時間割		○	18	土 * * * * *		
19	木			○	19	日 * * * * *		
20	金	45分×6限 英検		○	20	月 公立高校特別入学者選抜入試	テスト前学習会	○
21	土	* * * * *			21	火	テスト前学習会	○
22	日	* * * * *			22	水 1、2年学年末考査 ⑤特別時間割		×
23	月			○	23	木 1、2年学年末考査	献立作成部会	×
24	火	木1～4火56	プリザーブドフラワー講習会	○	24	金 1、2年学年末考査		×
25	水	金1～4 ⑤特別時間割 ⑥水6 教育課程説明会		○	25	土 * * * * *		
26	木	3年学年末考査	献立作成部会	3年なし	26	日 * * * * *		
27	金	3年学年末考査 私学出願		3年なし	27	月		○
28	土	* * * * *			28	火 45分×6限 生徒委員会⑤(最終)		○
29	日	* * * * *						
30	月			○				
31	火			○				

## 学校自己診断の結果から

\* 数字は肯定的回答の割合

	生徒	(%)	保護者	(%)
1	学校へ行くことが楽しい。	78.7	子どもは、学校へ行くことを楽しみにしている。	82.7
2	先生は学習に興味や関心を持たせる指導をしている。	66.6	学校は学習に興味や関心を持たせる指導をしている。	57.3
3	学校が出す学習の成績・評価について、納得できる。	70.8	学校は子どもの学力や学習状況に対する評価基準を適切に提示している。	69.6
4	家では、自ら進んで学習（宿題、予習・復習、自主学習など）している。	54.7	学校は、家庭学習の習慣がつくよう取組を行っている。	28.1
5	この学校では、朝読書など、読書活動に積極的に取り組んでいる。	72.0	学校では、読書活動に積極的に取り組んでいる。	65.5
6	授業や様々な学校での活動の中で、自分の生き方について考える機会がある。	61.6	学校は、学年に応じてそれぞれの生き方（卒業後の進路を含む）について考えられるようなキャリア教育を行って来ている。	44.4
7	この学校では、人権の大切さや社会のルールについて道徳の授業などで学ぶ機会がある。	76.8	学校では、中学生として守るべきルール・マナーや人権の大切さについて適切に指導してくれる。	58.5
8	学校は、いじめ防止や早期発見の取組を進めている。	49.3	学校は、いじめ防止や早期発見の取組を推進している。	52.1
9	授業や学校行事、部活動に保護者や地域の方がよく協力してくれている。	72.1	学校は、保護者や地域の人たちに授業を公開したり、つながりを深める機会を多く設けたりしている。	84.3

「学校教育自己診断」へのご協力ありがとうございました。結果を受けて、校内の様々な委員会で分析を行い、課題と方策を検討しました。今後の教育活動に活かしてまいります。

### ○課題と方策

**学校生活について**・・・学習面や生活面ともに個々の課題を抱えている生徒が増えてきている。また、生徒の自主自立した取組をするための様々な準備確保が難しいことも課題である。生徒の自主的な力を育てるような取り組みを増やし、達成感を味わわせ、自己肯定感を高めるとともに、わかる授業づくりや安心できる集団づくりをめざす。

**学力育成について**・・・生徒自身が授業のねらいや見通しがわからず。授業でどのようなことをしているかをわかっていない。また、保護者は学校公開などでしか見ることができず実情が伝わりにくい。今後は授業のめあてやねらいを毎時提示するなど、授業のプロセスをわかりやすく示す。また、家庭学習の取組と連携させて保護者にも授業内容がわかるように努める。

**家庭学習について**・・・過密な時間で動く今の中学生は実際家庭での学習時間がなかなか持てていないので、宿題の内容や出し方を工夫する。また、年度当初に配布した「家庭学習のすすめ」のプリントを活用して学習法を定着させるなど保護者と連携した取組を考えていく。

**いじめ防止・対応**・・・多様な課題を抱えている生徒が増えている。教師だけではなく、生徒会などの取組とリンクした取り組みがさらに必要である。例えば、あいさつ運動などにも「いじめ防止」の視点を明確に取り入れていく。「いごちアンケート」の回数を増やすだけでなく、早期発見できるように今まで以上に日常の生徒の様子に注意を払い、何か気になることがあれば、声をかけたり懇談を実施したりする。また、「いじめ」についてはいかなる理由があっても決して許される行為ではないことを再確認するとともにすべての教職員が一致して取り組む。

## 防災教室（12月2日） ～島本二中PTA、いきふれ教育事業～



島本町消防本部、島本町総務部危機管理室の協力を得て、12月2日（金）に「防災教室」を実施しました。今回の体験を「いざ」というときに活かせるように、普段から災害が起きたときにどうすればよいのかを考え、家の人や友達と話し合っておきましょう。

## 町内一斉清掃（12月4日）



「自分たちの手で島本町をきれいにしましょう！」という生徒会役員からの挨拶で恒例の町内一斉清掃がはじまりました。二中からは約300名が参加しました。小さなゴミから大きなゴミまで集め、町の美化に大いに貢献しました。

## オーストラリアからのお客さん（12月14日）



島本高校と姉妹校であるオーストラリアのKepnock State High Schoolの生徒5名と先生1名が本校を訪れました。3-4の英語授業の中で「ボールをまわしてQ&A」や「オーストラリア生徒の名前を漢字で表現する」などの活動を行い交流しました。

## 「おめでとう」～部活動など二中生の活躍～

- 陸上競技部： 島本ミニマラソン(12/11) 【男子中学生の部】優勝 藪下 由騎  
【女子中学生の部】優勝 池尾 風奏 3位 大西 弥由  
茨木・三島地区駅伝(12/18) 【男子の部】7位  
【女子の部】2位

- 女子テニス部：秋季三島地区大会(8/28) 【B級シングルス】優勝 熊田あづみ

※掲載がこの時期になり、申し訳ありませんでした。

- 中学生人権作文コンテスト：島本地区奨励賞 2年5組 中大路絵実 2年3組 清水 春花

- JA書道コンクール：佳作 3年2組 川部 遠和